

The 2 Chome Times 2022年4月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO287号.

2022年・4月・25日

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス4月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第17回アートストリート作品収蔵式典

4月2日(土)に第17作目となるガラス作家高橋禎彦先生の作品「謎」が2丁目のアートストリートに収蔵され、その式典が行われました。今回はコロナの影響もあり、高橋先生はご臨席できませんでした。



主催者挨拶の中で久利理事長は現在のウクライナ状況に触れ、「ウクライナでは人命と共に文化や芸術も破壊され、失われていっている。芸術や文化は街の発展や日常の人々の生活に欠かせない存在であり、街としてもこれからも大事にしていきたい」とあいさつされ、来賓の久元神戸市長もご祝辞の



中で「ウクライナから避難される方の受け入れがすでに神戸市でも始まっています」と言及され、市民への協力・支援を呼びかけておられました。主権国家が乱暴な国に蹂躪されていく現実を目の当たりにして今回の式典が無事に行われているのは決して当たり前ではなく、これからも平和な国で在り続けて行くためには何が必要なのかと考えられる機会でした。

(写真は児童養護施設の子供さんと久元神戸市長)

★宮崎は魅力で溢れています

3月1日に宮崎県大阪事務所の伊藤次長と宮崎カーフェリー株式会社、関西支店長の細川氏、そして同社の旅客営業部主任の後藤氏が街に来られて、街衆の皆様に魅力あふれる宮崎と神戸を繋ぐ新船カーフェリーの素晴らしさをアピールされて行かれました。宮崎は「県央」・「県西」・「県南」・「県北」と大きくは四つに分かれ、それぞれが魅力的な観光資源を持っています。例えば「県南」の亜熱帯植物が自生する青島は「神の島」と呼ばれ自然の神秘に包まれています。また「県西」に位置するえびの高原は日本で最初に指定された「霧島錦江湾国立公園」内にあり、春のミ



ヤキリシマ、夏のキャンプ、秋のススキ・紅葉、冬の樹氷・スケートと四季を通じて自然を体感できます。また宮崎県は焼酎の生産で鹿児島県を抜いて全国1位であり、さらに忘れてはいけないのが、宮崎県は「神話」の舞台が数多く点在している場所だということです。つまり、宮崎を旅することは1300年も前から人々に読み継がれてきた物語の舞台を巡る、まさに「聖地巡礼」を意味します。日本人は昔から、物語と旅を結び付けて楽しんできたと言われており、悠久の時の流れを宮崎で感じることができます。この宮崎に固執の数を圧倒的に増やし、船内に展望浴室やサウナまで付いており、まるでホテルライフのような素敵な時間を過ごせる宮崎カーフェリーで旅に出る魅力から皆さんは逃れられますか!?



★宮崎カーフェリー、新船「ろっこう」進水式

3月30日に宮崎カーフェリーの新船「ろっこう」の進水式が広島県尾道市因島で行われ、KOBE 三宮・ひと街創り協議会の久利会長とサンセンタープラザの安廣社長がご招待を受け、この式典に参加されました。宮崎県との交流を深め、神戸と宮崎を結ぶこの重要な路線は両県の発展に必ず寄与します。全長が194m、幅が27.6m、総トン数は14,200トンにも及ぶ巨大な船の進水式に感動を覚えないはずはありません。式典の中でご挨拶された久利会長は「この船は物を運ぶだけではなく、真心も運ぶものである」と表現され、皆様の温かい拍手を頂いていました。この船は神戸―宮崎を12時間20分で結び、この10月からの就航を予定しています。既にもう一隻の新船「たかちほ」はこの4月15日に就航しています。この2席の新船に乗って宮崎への旅を計画してみませんか！！



宮崎カーフェリー：<https://www.miyazakicarferry.com/> 関西予約センター：078-321-3030

★2丁目事務局長に北畑氏が就任されました

去年の3月にそれまでの事務局長が一身上の都合で退職され、1年間事務局長が不在となり、各理事が手分けして事務局の仕事を手伝っていましたが、この3月までサンセンタープラザで専務を務められた北畑雅敏氏が4月から2丁目事務局長に就任されました。北畑氏はサンセンタープラザに7年間在職され、この街のことは隅から隅までご存じですし、2丁目の事務局長としてもすんなりと馴染んで頂けます。北畑さんからは「微力ながらも街の皆様のお役に立てる様に街の賑わい作りにも尽力してまいります」とのコメントを頂きました。この1年間は事務局長不在で組合員の皆様にもご迷惑をおかけすることがあったかも知れませんが、もう大丈夫です。宮崎カーフェリーの新船「ろっこう」に乗船するぐらい安心してもらえますので、どうぞ皆様宜しくお願い致します。



★ウクライナ大使が来神

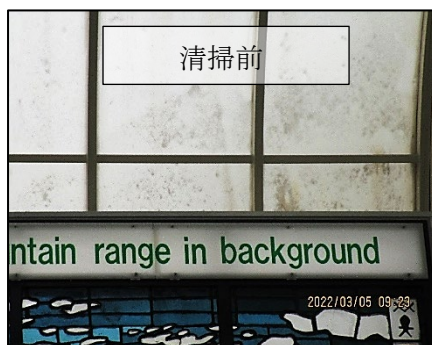
4月8日の金曜日にセルギー・コルスンスキー駐日ウクライナ大使が久元神戸市長を表敬訪問され、その際、三宮センター街を訪ねて来られ、久利会長とお会いになり、募金箱とタペストリーをご覧いただきました。街の有志で進めた募金活動と皆様からお預かりしたその浄財を東京までお持ちした際に出来た強い絆があつてのことです。その時にご対応頂いた女性の書記官の方も帯同されておられ、お二人とも感謝されておられました。



★編集後記

頭からウクライナ情勢が離れることはひと時もありませんが、少し嬉しいご報告をさせていただきます。

この春から街の財産であるアーケードなどのメンテナンス作業が刷新され、数社による協業作業となりました。その中で、つるかめ管財さんに調査も兼ねてアーケードや看板を集中的に掃除して頂きました。上を見上げなければなかなか気が付かない内容ですが、是非皆様も暫時、



上を見上げて頂いて、とつても綺麗になったアーケードと埃のかぶっていない看板をご覧になってください。実際のビフォーアフターの写真を載せていますが、街もさらに明るくなり、春の太陽の光が通りにも降り注いでいます。これからも街の美化に手を抜くことなく励んでまいります。

美しい街 共に歩む ビルメンテナンス
つるかめ管財株式会社 078-371-3589

